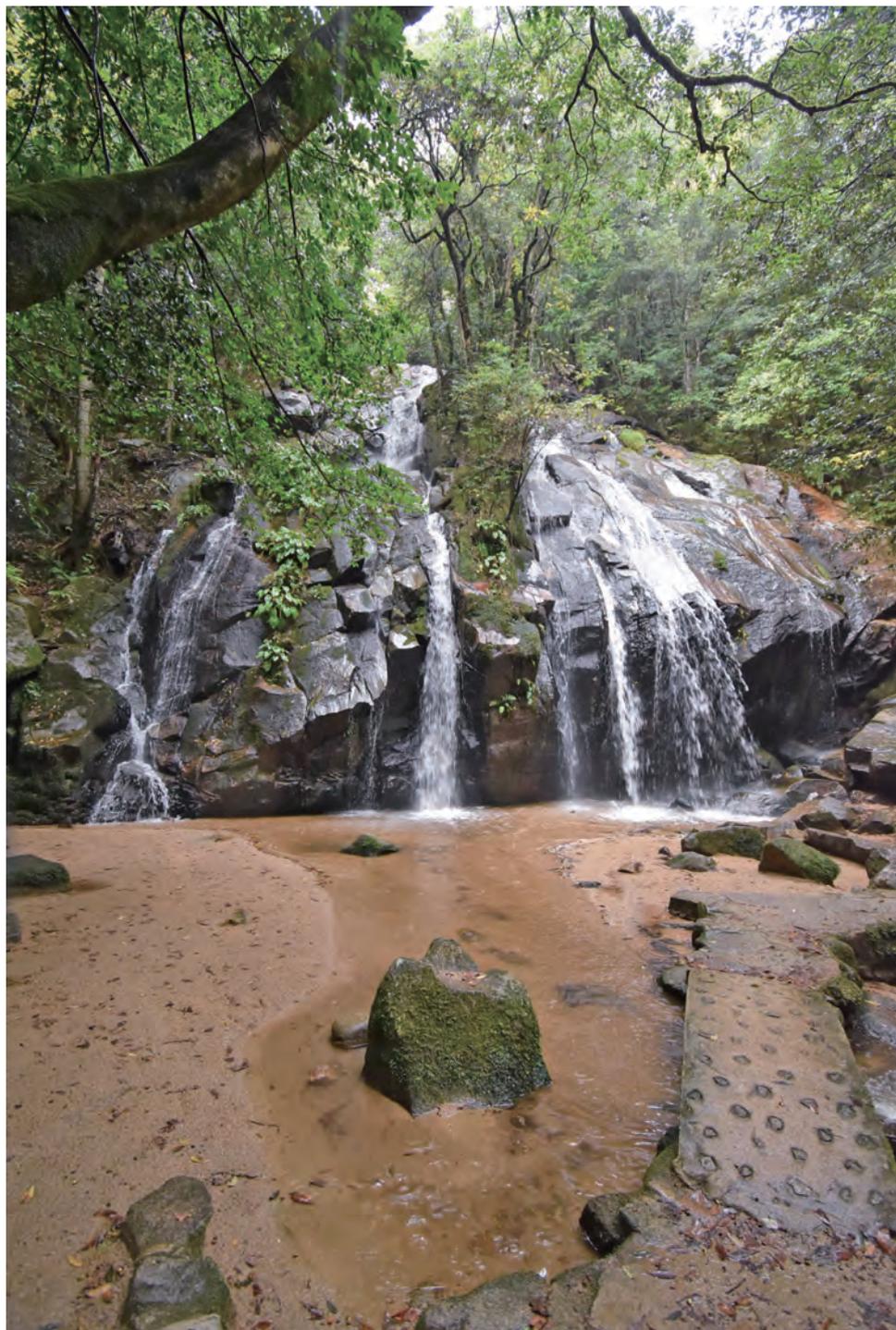


すじかい

第47回 定時社員総会

連載 楽しき町歩き 京の町並み 第11回 「個性の表現」



撮影者 洛西支部 田中 義人

今回のすじかい表紙の写真は、京都北部宮津市の「金引の滝(かなびきのたき)」で、京都で唯一日本の滝100選に選ばれた滝です。この「金引の滝」は高さ約40メートル、幅約20メートルで、一年中豊かな水量が有り美しい滝です。水は左右に分かれていて、向かって右側は「男滝」、左側は「女滝」と呼ばれ、下流には「白龍」、「臥竜」の滝が有り、これらを含めて、「金引の滝」と総称されているそうです。又、近年迄不動尊信徒の霊場があった所で、滝壺右手に不動尊の祠が有り、毎年7月に「金引の滝祭り」が行われます。

「金引の滝 滝行体験(10月～3月限定※要予約)」をされているそうです。



CONTENTS

- 【巻頭コラム】 「新・ふだんあまり意識しないこと…季節はめぐる」
～エネルギーと暮らし～ 名和 啓雅 …… 03
- 【行事報告】 第47回 定時社員総会 ～コロナ禍を超えて～ 04
- 【役員改選】 就任のご挨拶・退任のご挨拶 …… 06
- 【行事報告】 令和3年度建築士事務所キャンペーン
橋本 勇樹 …… 07
- 令和3年度YOU・遊・ウォーキング
高知県一泊旅行 金森 保則 …… 08
- 【連載】 「楽しき町歩き 京の町並み」 第11回
個性の表現 辻 伸子 …… 10
- 【支部だより】 洛北支部だより 齋藤 義憲 …… 12
洛東支部だより 中井 洋一 …… 12
洛中支部だより 名和 啓雅 …… 13
洛西支部だより 野間 洋平 …… 13
- 【委員会だより】 役立つ法令情報 …… 14
- 【健康だより】 夏の食中毒にご注意! …… 15
- 【賛助会員だより】 都市づくり建築技術研究所 …… 16
カネカソーラー販売株式会社 …… 17
- 【コラム】 仮想世界の建築 野間 洋平 …… 18
- 【連載企画】 四コマまんが・えだまめ …… 19
- 【あとがき】 スケッチ …… 20
編集後記 …… 20

会員数 (6月1日現在)

支部	洛北	洛中	洛東	洛南	洛西	桃山	城南	山城	乙訓	南丹	北部	丹後	合計
事務所数	53	65	31	44	43	38	19	15	25	17	19	4	373

「新・ふだんあまり意識しないこと…季節はめぐる」

～エネルギーと暮らし～

洛中支部 名和 啓雅

暮らしと密接にいつも世界のどこかで局地的な紛争はあり、戦争が絶えないことは戦後間もない頃の生まれの私でも知っています。

ヨーロッパでの第二次大戦は第一次大戦の戦後処理の不満が原因となっており、過去二度の世界大戦を経験して、日本も含めおよそ私たちはずいぶん賢くなって、21世紀にもなれば戦争をおこすようなことは避けると思っていました。

教科書からではなく、体験として知る戦後の大きな戦争では米国のベトナム戦争、アフガンやイラクでの介入など、数え上げればたえず戦争は世界中いつもおこっているのですが、今回のロシアによるウクライナへの侵攻はまるで100年前に戻ったように感じます。

大国のエゴ、かつての列強による領土の収奪です。人間はその人口を養うため自国では賄えないためによそから分捕ることを繰り返してきました。やがて品物売ること得ることを知り、双方に利をもたらしている間はよいのですが、一方のみが巨利を得すぎると紛争に発展します。またその土地の人心を得られなければやはり人の心は離れていきます。まさに今回それが現実として、このようにして領土を獲得し人を排除するのだということを見せつけられました。ウクライナの土は奇跡の黒土とも呼ばれ栽培を繰り返しても穀物が収穫できる恵の資源です。不凍港と鉄と食糧を一挙に国家体制に組み込む目論見だったのでしょか、一人の野望で両国の多くの人の暮らしが破壊されてしまいました。

私だけかもしれませんが、ロシアについてよく知らないことが多く、少しばかり思うところを書くことをご容赦ください。いまのウクライナのキーウ（キエフ）辺りで9世紀頃にキエフ公国として、国家を作る能力を有した海賊を稼業とするスウェーデン人などの支援をえて国をまとめたことにその起源をみるようですが、農耕を主とする暮らしでした。

地形的に平らで天然の要崖となるものが無く、周辺の荒々しい民族からたびたび踏みつけられることを繰り返し、とりわけモンゴルの騎馬武力による収奪は激しいものでした。その後西方のヨーロッパから火力の強い武器を手に入れることにより侵略を跳ね返すということが民族の武力信奉の

源になったようです。やがてシベリアの豊富な黒貂（テン）の毛皮がバリなどでは高値で売れることを知り、ウラル山脈から東へ東へと征服を繰り返し、原住民は国土意識が薄く、土地をツァーリに献上、貂を採り尽くした後はラッコの毛皮を求め、カムチャツカからアラスカまで国土を広げたわけですが、常に労働力と食料が乏しく、凍土の先に文明の香りがする国があることを知ります。日本とのかかわりは、その毛皮を売ることと、食料を得ることに気付いたからでした。わずか200年前ほどでしかありません。日本では北前船などが不運にも遭難しクリル（千島）列島やカムチャツカに流れ着くことも多く、救済された日本人は意外にも鄭重にモスクワへ送られ皇帝と謁見して返されたことが記録されています。（大坂出身の伝兵衛がピョートル大帝に、大黒屋光太夫はエカテリーナ二世になど、その他高田屋嘉兵衛はロシアとの関係改善につとめた）。

服飾としての毛皮の需要は当時の日本には無く、鎖国政策の江戸幕府の警戒もあり、良好な外交は開かれなかった歴史があります。そのあたりが日本との外交の不幸の始まりかもしれません。

そのロシアがソ連時代に第二次大戦末期では、米英の要請にスターリンがヤルタ会談で南樺太、千島列島などを得る条件をアメリカに呑ませ、連合国として満州へも侵攻してきたことと、私には今回のウクライナのことが重なるのです。もともと満州は日露戦争で得た南満州鉄道の權益に便乗して日本がさらに侵攻し領土としたわけですから偉そうなことを言えた義理ではないのですが、その後内地へ引き上げてきた人たちの暮らしを見聞きたことは、今も子供心に残っています。伏見の警察学校や科学センターの敷地にはかつて府営住宅があり、引揚者の人達も住んでいました。どう理屈をこねようとも戦争は避けなければなりません。

通常の建築など砲弾や爆撃には耐えられないのですから、こんな不条理なことはおこしてはなりません。私の親の世代では先の戦争末期には資材不足から軍の施設建物は構造強度の究極設計をしたようです。現在の我が国も輸入エネルギーが不足するなら節電を考えるなどがあらためて必要になるでしょう。平凡な暮らしが当たり前にあるのでは無いことを特に感じる今年の夏です。

第47回 定時社員総会 ～コロナ禍を超えて～

日時：令和4年5月30日（月）

場所：リーガロイヤルホテル京都

リーガロイヤルホテル京都において、3年ぶりとなるフルスペックの定時総会が行われました。

新型コロナのまん延が始まった一昨年は、引っ越したばかりの紫明会館で総会のみ実施され、昨年も総会のみ執り行われました。コロナ禍もようやく終息の兆しが見えた今年、定時社員総会から懇親会まで行うことによって、協会の会員皆様の直接の語らいや笑顔を交わせたことが何よりでした。

それでも例年に比べ密を避けるべく、会場を倍の広さにし、懇親会ではお酒もつぎ交わすこともできず、新型コロナとの闘いはまだまだ続いていると実感しました。

さて、上野会長の挨拶の中でウクライナ戦争の影響を受け資材が枯渇し景気も低迷する中、あと数年で巡ってくる全国大会において、どのように私たち京都会の役割を果たすべきか、この一年間、会員の皆様と考えていきたいと高らかに宣言されました。

伝統的建築物の宝庫である京都を、そして京都会の団

結を示したいと付け加え、会員一人ひとりが気を引き締めて聞いていました。

会員委員長である内田副会長より13名の正会員、9名の賛助会員の新人会員紹介がありました。続いて伏木洛南支部長が議長、中井洛東支部長が副議長に選任されたあと、由村専務理事から6つの審議事項が説明され、滞りなく採決に至り、全ての議決の賛同が得られました。コロナ禍ということもあり、ここ数年、事業の運営が思い通りに実施できず、そんな中でもWeb会議やBIMなどの設計ツールの促進も進み、新しい事業運営スタイルの兆しも見えてきた一年だったと思います。

最後に小林範子副会長が一旦副会長を退くとのことで感謝の言葉を述べたあと、由村専務理事が副会長へ、そして木下理事が専務理事へと就くことになり、両名とも緊張した面持ちで抱負を語り、廣瀬副会長の閉会の言葉で定時社員総会を締めました。



引き続き、来賓の方々をお迎えして表彰式が行われました。

今年度は上野浩也氏が黄綬褒章、廣瀬文孝氏が日事連の功労者表彰を受賞され、上野会長が「皇居に参列叶わなかったことは残念でしたが、京都府知事から授与された際、さすがに緊張した。」とお話されました。また廣瀬副会長も更に協会へ貢献していきたいと抱負を述べました。

総会、表彰式のあと、宴会場に移動し、懇親会の冒頭



の挨拶では上野会長も流石にすべて語りつくしたとのことですぐに乾杯となりました。アクリルパネル越しの会話ではあったが、臨席の方々とも会話が弾み、とても料理がおいしく感じたのは私だけだろうか？

そろそろコロナ禍という地球全体を巻き込んだ風邪から回復し、通常的生活や仕事を取り戻す一年のリスタートとなる定時社員総会であったなあと思いながら小雨降る京都駅まで歩きました。

執筆 乙訓支部:堀川裕己



表彰者紹介

令和3年に表彰された方々を本会でもご活躍を讃え表彰しました。

◆令和3年秋の黄綬褒章

【会長】 うえの ひろや 上野 浩也 様 一級建築士事務所 株式会社上野建築事務所

令和3年秋、長年に渡り業務に精励し、民衆の模範となる功績が讃えられ、名誉ある黄綬褒章を受賞されました。

◆日事連年次功労者表彰

【副会長】 ひろせ ふみたか 廣瀬 文孝 様 一級建築士事務所 ライン設計室

令和3年、これまでの本会の運営と発展に対するご尽力とご功績によって、本会からの推薦を受け、(一社)日本建築士事務所協会連合会から名誉ある年次功労者表彰を受賞されました。



就任のご挨拶



副会長 由村 知行

この度、定時総会の役員改選に伴い副会長の職を拝命しました洛西支部の由村知行です。先ずは長年にわたり副会長としての職務にご尽力されました小林副会長に御礼申し上げます。私が専務理事を拝命してから3期間でしたが、当時は三役というプレッシャーがあり正直な所、毎月の理事会に出席する事でさえ憂鬱でした。当時は事務局の移転等もあり、慣れない事ばかりで大変だったと記憶しております。しかし理事の皆様のおかげで何とか自分なりにやっていけたのではないかと思います。今回、法令委員会の委員長にも選任されました。以前にも委員長は務めておりましたが、今日まで小林副会長がご活躍されていた姿を見ておりますので今まで以上に気を引き締めていきたいと思っております。また上野会長が常々仰られている様に次の世代にスムーズに引継ぎが出来る組織作りに微力ながら貢献出来ればと思っております。そして京都府建築士事務所協会の会員の皆様にとって少しでも意義のある会になるよう全力を尽くしますので今後ともご指導ご協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。最後になりましたが今年もコロナ禍の影響は暫く続きそうです。マスクを着用しての夏となりそうですが、皆様におかれましても熱中症には充分注意してご自愛のほどお祈り申し上げます。



専務理事 木下 一盛

この度、定時総会の役員改選に伴い専務理事を拝命しました洛東支部の木下一盛です。任期の途中ではありますが由村前専務理事よりあとを引き継ぐことになりました。これまでの専務理事としての職務におかれましては大変ご苦勞様でした。まさか私が当協会の三役の一つを担うことになるとは思いもよりませんでした。また、今まで三役の役割を他人事のように見ていた立場から一変し、引き締まる気持ちと、果たして私に務まるのだろうかと思う不安な気持ちで一杯で御座います。ただ、引き受けた以上は微力では御座いますが精一杯、当協会並びに府民の皆様にも少しでもお役に立てるよう頑張っていく所存で御座いますので、ご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願いいたします。そして、小林前副会長にあらまはしては元気なお子様を出産して戴き、また、子育てが落ち着いたあとは母親としてパワーアップした姿で、当協会の未来の為にも三役として復帰して戴くことを所望する次第であります。

退任のご挨拶



理事 小林 範子

この度、私事ではございますが第一子を授かり7月に出産予定を控える中で、副会長の任を交代して頂く事になりました。早いもので平成29年度の総会に於いて副会長に就任させて頂いてからこれまでの間、役職を与えて頂いたことで色々な場所へ参加させていただく機会が出来ました。日事連の近畿ブロック協議会、京都建築関係四団体協議会、京都自由業団体懇話会、共同要望運動等々、周りはベテランの方ばかりでしたが、皆様とご一緒する中で温かく接してもらえ自分の成長に繋がったと感じております。また、日事連の青年部会連絡会議のメンバーとして同世代の方と共に、これからも青年世代が活性化して行けるように定期的に会議を行い意見交換させてもらう中で、貴重な繋がりも出来ました。これまで未熟な私が副会長と言う大役を担う事が出来たのも、ひとえに皆様のご指導を頂けたからこそ、重責ではございましたが大変勉強になる機会を与えて頂けたと感謝の想いでいっぱいです。今後しばらくは初めての出産と育児で休ませて頂きますが、また落ち着きましたら理事として務めさせて頂く予定でございます。今後とも皆様のご指導、ご鞭撻を賜ります様よろしくお願いいたします。

令和3年度建築士事務所キャンペーン報告

キャンペーン活動、綾部市建築相談会

キャンペーン委員長 橋本 勇樹

開催日：令和4年3月19日（土）

会場：無料建築相談会（綾部市役所）、PR活動（スーパーマツモト綾部店）

キャンペーン委員会では毎年、イベント等を通じて、京都府建築士事務所協会のPR活動を行っています。

今年も色々と委員会の中で企画を揉んでいたのですが、新型コロナウイルスの影響で以前のように協会主体のイベント活動ができず、感染者が減ってきたかな?と思うとまた増加しはじめるといったことの繰り返しで、なかなか思うような活動をする事ができませんでした。

そういった中で、毎年、京都市内を中心に行っているキャンペーンでの建築相談を京都府下でも行ってほしいという声がありましたので、委員の方々や理事の皆さんのご協力、また、高橋名誉会長の並々ならぬご尽力のおかげで、今回綾部市内にて無料建築相談とPR活動を行うことができました。

当日は午前10時前に集合し、スタッフ全員PCR検査を実施、陰性であることを確認してから建築相談とPR活動組に分かれて実施しました。

綾部市役所内にて、無料建築相談を三件（リフォーム相談、断熱



問題、耐震問題) 受け、スーパーマツモト綾部店の駐車場内では、協会の案内、耐震や建築に関するパンフレット、建築士の役割をまとめたパンフレットを協会名入りのウェットティッシュと共に100部配布することができました。

また、今後のキャンペーン活動で参考になるよう、簡単なアンケートを実施しました。答えてもらった方には、協会名入りの防災グッズ又は防災ランタンをプレゼントし、とても喜んでいただきました。

途中、綾部市役所に綾部市のラジオ局・FMいかるの取材があり、高橋名誉会長、上野会長にご対応いただき、3月29日18:15～放送されました。

今後とも建築相談会を京都市内だけでなく、京都府下各所にて継続的に行い、京都府建築士事務所協会の存在をアピールしていきたいと思っております。

高橋名誉会長をはじめ、北部支部の皆様、八木相談役、上野会長、金森保則理事他、ご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。

今年度こそはコロナに左右されないようなキャンペーン活動を行いたいと思っております!! その際は是非ともご協力の程、よろしくお願い申し上げます。



令和3年度 You・遊・ウォーキング 高知県一泊旅行

福利厚生委員長 金森 保則

今年度は街歩き改め『You・遊・ウォーキング』と名称変更して初めての旅でした。

約3年間に及ぶ新型コロナウイルス感染症の影響で、当初予定をしていました令和4年2月25日(金)～26日(土)から日程変更を余儀なくされました。しかしながら、全国的に緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が解除されたため、令和4年4月15日(金)～16日(土)にかけて高知県方面へ出かけることが出来ました。

急な日程変更にもかかわらず、多数のご参加ありがとうございました。

今年度も新型コロナウイルス感染症の対策として、バスは定員の55%・換気に留意・座席は指定席にするなどを行い、街歩き中にあたっては、マスクの着用・手指の消毒・咳エチケットを各自に注意をお願いしての出発となりました。

今年度ご参加の皆様を簡単にご紹介させていただきます。

私が旅行の企画をさせて頂いてから、毎年ご夫婦でご参加頂いています城南支部の金森清正さん・和子さんご夫婦、洛北支部の村木隆浩さん・順子さんご夫婦、外部理事の西田さん、上野会長、高橋名誉会長、中村相談役、廣瀬副会長、監事の高木さん。福利厚生委員会からは、

木村副会長、八木相談役、森脇さん、日高さん、一志さん、今回初参加の西村さん、事務局増井さん、なんと橋本委員の代役で奥さんの絵美さんがご参加下さいました。金森を含め、総勢19名でのYou・遊・ウォーキングとなりました。

朝8:45に京都駅バスターミナルを出発。一路高知を目指してのバス旅です。

高橋名誉会長に出発のご挨拶をいただきました。

その後、すぐに和気あいあいとした雰囲気となり、恒例のゲーム大会となりました。

あっという間に徳島県鳴門市に着きました。

一日目の昼食は「鳴門・鯛丸海月」です。各テーブルに名札をお願いしていましたので、スムーズに着席できたと思います。

上野会長のご挨拶の後、乾杯の音頭で始まりました。大変美味しい海の幸が多数ありました。中でも「鯛めし」は絶品でした。食後、上野会長が海辺を散歩されていたのが印象的でした。

昼食後、今回は早めにホテルに到着して、みなさんに自由な時間を持っていただく計画としました。ホテルは、厳選した中『天然温泉 ドーミーイン高知』としました。このホテルは、天然温泉の大浴場があります。



ホテル到着後、夕食までの間は自由時間です。高知城へ行かれる方、はりまや橋を探す方、ホテルでゆっくりとされる方など有意義に過ごせたかと思います。

本日の夕食は、はるばる高知県まで足を延ばして来た目的のひとつである『かつお料理』を土佐料理「司」高知本店でいただきました。

会席料理をみなさん堪能されたのではないのでしょうか。

アクシデントで4月になりましたが、初かつおを食べることが出来たのは収穫だったと思います。

このお店の近くにかの有名な「はりまや橋」があります。私自身は何回か訪れています。想像していた橋とは違った印象を持ったのを今でも思い出します。

二日目(4 / 16)は、桂浜へ向かいました。

ここには10数メートルの坂本龍馬像があります。龍馬像前で、記念撮影しました。その後、期間限定で龍馬に大接近と称して、龍馬像横に足場が組んであり、同じ目線で龍馬に会えるという企画がありました(有料)。何名かの方は、登って龍馬に会われていました。

昼食は、香川県で讃岐うどんをいただきました。お土産にうどんを買われた人も沢山いらっしゃいました。

最後にYou・遊・ウォーキングの締めとして、『特別名勝栗林公園(りつりんこうえん)』へ行きました。

ここは、高松藩主 松平家の別邸と歴代藩主が修築を重ね300年近く前に完成したそうです。広大な広さのため、ガイドさんをお願いして、ご案内いただきました。

ゆっくりと時間があるときに、もう一度訪ねてみたい所がありました。



総括としまして、コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、みなさんのご協力の下に開催できたことは、うれしく思います。

会員のみなさんに楽しんでいただける企画をまた考えますので、ご参加よろしくお願いします。

最後になりましたが、上野会長はじめ、ご参加頂きましたみなさん、ありがとうございました。また、福利厚生委員会のみなさんもゴミの収集等、You・遊・ウォーキングの円滑な運営のご協力ありがとうございました。

今回もやはり、みなさんの笑顔が私の一番のご馳走でした。



●個性の表現●

洛中支部 辻 伸子

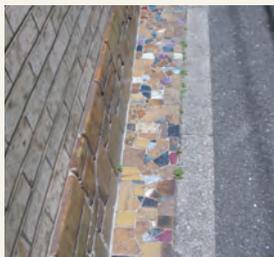
京都の町なかには、美しいタイルを貼った近代建築が多くあります。鴨川沿いの『東華菜館』（1926年・大正15）、『先斗町歌舞練場』（1927年・昭和2）、四条河原町に近い喫茶店『築地』（1934年・昭和9）、百万遍の『進々堂』（1931・昭和6）…これらは商業建築で、非日常性を提供してお客様をおもてなしするための建物です。装飾的で華麗なタイルやテラコッタが貼られ、その個性的な外観は、京都の町並みのシンボルになっています。いつまでも残って欲しい…そして、みな「洋風」の建物です。【写真①～③】



①百万遍「進々堂」



②「進々堂」の壁タイル



③「進々堂」の床タイル

一方「和風」木造の京町家も、外壁によくタイルが貼られています。「1階腰貼」が多いのは、泥や水が跳ね、汚れて傷みやすい部分を守ったからでしょう【写真④～⑦】。



④1階腰貼-1



⑥1階腰-2



⑤腰スクラッチタイル



⑦腰小口タイル



⑧2階まで貼上げ

2階まで貼り上げているケースもあります【写真⑧】。多くは「小口」「二丁掛け」と呼ばれる形状寸法のタイルです。町家を「洋風化する」という意図はないようですが、外観にタイルを取り入れています。

一体、誰が貼り始めたのでしょうか？

明治以降、文明開化とともにレンガ造建築が普及し、明治後期頃から表面仕上げ用の「化粧レンガ」が生まれたそうです。第一次大戦後の1918年（大正7）から始まった「スペイン風邪」大流行によって衛生観念が強まり、公衆浴場や住宅内の水廻りを中心に、清掃が容易なタイルの採用が進められました。「衛生」を売りにしたい遊廓でも、タイル採用が盛んになったそうです。

関東大震災でも無傷だった『帝国ホテル旧本館』（1923年・大正12）において、建築家フランク・ロイド・ライトが外装にタイル貼りを採用したことも、タイル普及を後押ししたことでしょう。外装に使用したすだれ模様の『スクラッチタイル』は、その後全国的に流行したそうです。古いスクラッチタイルや、模様を布目に変化させた『布目タイル』を貼った京町家は、現在も結構残っています。

タイルは、水ばかりでなく火にも強い建築素材として定着した…だから当時の京町家の住人も「うちにもタイルを貼ろう！」ということになったのでしょうか？ この「タイル貼町家」現象は、京都以外にもあるのでしょうか???

兵庫県・たつの市には…ありました。醤油のまち・龍野の『伝統的建造物群保存地区』内では、京都と同様「タイル貼町家」の姿を見ることが出来ました。「1階腰貼」が多いのも京都と似ています。スクラッチタイル、すだれ模様からの変化系のようなタイル、小口タイル【写真⑨～⑫】…そして、帝国ホテル直後の1924年（大正13）に建設された洋館建築『旧龍野醤油同業組合事務所』の外壁にはスクラッチタイルが貼られています！【写真⑬⑭】ヤッター～!!!

ここから先は私の妄想で、あまり根拠はありません。

町家は、元々「没个性的」な建物です。明治維新までの封建的社会的制約の中で生まれ、間口や高さも制限され、木や土、瓦などの材料・材質の選択肢も限られていました。その制約範囲内での「差異化の美」「様式美」は育まれましたが、現代でいう「个性的」…個人表現の範囲は狭くとどめられていました。

ところが明治・大正期を経て、日本国内では到底生まれなかったような建物や材質に触れる機会が増えるとともに、封建社会的な心情から解き放たれ、「自由な美」が求められるようになり、タイルがちょうど良い表現材料として受け入れられたのではないのでしょうか？

木、土、漆喰など日本の伝統的材料では得られない風合いやツヤ、緑や青、赤の混じり合うムラのある微妙な色合いなど。「自分好み」の表現が、工業生産品・タイルに

より飛躍的に広がったのではないかと思います。焼き物を愛でる茶の湯や「数寄」にも通ずる感覚かもしれません。

最近では、剥離などの問題から外装タイル貼が減り、屋内の水廻りにもタイル以外の材料の使用が増え「タイル受難の時代」の様相です。

ですが、「タイル柄サイディング」の需要はあります。何故なら、タイルにはタイル特有の「美しさ」の実績があり、特有の美を持たないサイディングが真似をしたいからだ、と思います。

タイルには今後も、機能性だけに走らず、美の表現で勝負し続けて欲しいと思います。

後記：参考文献に掲載された写真のなかに、実家の玄関と同じ床タイルを発見！実家は昭和30年頃築。旧帝国ホテルにも使用された常滑焼のタイルは、昭和40年代まで使われていたそうです。

【写真⑮⑯】



⑮参考文献中のクリンカータイル



⑯実家の床タイル



⑨龍野の町家-1



⑩龍野の町家-2



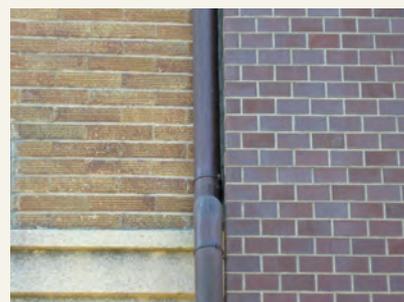
⑬旧龍野醤油同業組合事務所



⑩⑨の腰タイル



⑫⑪の腰タイル



⑭⑬のタイル

参考文献：『日本のタイル100年』藤森照信 監修 / INAXライブミュージアム
『タイル建築探訪』酒井一光 著 / 青幻舎

洛北支部

支部長 齋藤 義憲

令和3年度の洛北支部会は、8月に貴船の「ひろ文」さんで納涼川床料理、12月には鞍馬口の「畑かく」さんで忘年会、第3回は、年度末の3月18日に四条西石垣通下ル京料理「ちもと」さんで、開催させて頂きました。ちょうど旧歴のお雛祭りの時期で、女将さんに紫宸殿写しの古今雛などが飾られているお部屋をご案内頂きました。1718年(享保3年)に創業され、以来約300年、現在の場所には明治初期に移転されています。当初は、西陣の千本通であったことから千茂登と名付けられたそうです。京都市の「京を彩る建物や庭園」にも選定されている間口の広い木造3階建ての数寄屋造です。鴨川の畔にあり、夕闇に沈んでいく東山を眺めながらの座敷での宴では、京都ならではの贅沢な時間が過ごせました。いずれも美味しい料理だけでなく、歴史ある建物で、会合を催せたことは、建築に関わる私たちの活動を語り合い、親交を深め、業界団体の会員として、非常に意義があると改めて感じました。コロナ禍の中で、素晴らしい一年でした。お世話になりました会員様に御礼を申し上げます。感謝。



ちもと外観



古今雛飾り

洛東支部

支部長 中井 洋一

西国三十三所番外札所『元慶寺』

今回は、山科区北花山にある、『元慶寺』をご紹介します。

元慶元年(八七七年)清和天皇の勅願寺となり、元慶寺と改まりました。その後、第六五代花山天皇が出家し、花山法皇の縁により、西国三十三所番外札所となりました。

この巡礼には第一番から第三十三番まであり、約1,000kmを歩き巡礼されているとも聞きます。

私が幼少期にも、国道1号線からこのお寺までの狭い道に白装束をまとった巡礼行列を見ておりました。

京都にある他の札所は、三室戸寺・醍醐寺・今熊野観音寺・清水寺・六波羅蜜寺・六角堂・行願寺・善峯寺・穴太寺・成相寺・松尾寺です。

私が参拝した時にも、緊急事態明けの連休中により、御朱印を頂く巡礼者がおられました。

西国三十三所は、日本で最も歴史がある巡礼行といわれ、全てを巡拝すると極楽往生できるそうです。

皆様もぶらりと訪ね歩かれてみてはいかがでしょうか。



洛中支部

支部長 名和 啓雅

…よもやま話～変わる良さ、変わらない良さ?～

洛中支部では建築を通して歴史や文化にふれよう、と上方探索倶楽部を活動していますが新型コロナウイルス感染症(Covid-19)の懸念もあり、昨年は目立った活動はできませんでした。未来の建築士を支援する意義もあり、京都建築専門学校との合同企画で上方探索倶楽部を今年度も続けていきます。

建築が創り出すまちの姿も、50年ほど経過するとある日を境に変わっていく気がします。

河原町三条を少し上がったところのカトリック教会の建物が、隣のホテルの建て替えによって、全容が50年ぶりに姿を現しました。昭和初期の旧建物は明治村に移築され、一応は現存しています。

ご存じの方には恐縮ですが、50数年前にこのホテルの建築と同時に建て替えられた教会です。次の新しい建物のデザインで通りがどうなるのか楽しみです。



一方で変わらない景色として、日銀京都支店の近くに、その昔高瀬川で輸送した物資の荷揚げに使った「一の舟入」が今も一つだけ残っています。



ちょっと前までその風情を見ながらつろげる喫茶店があったのですが閉店してしまったようです。惜しむらくはこんな閉ざした保存ではなく、公共の親水空間として行政が上手く活用すれば良いのにとと思います。

三条下ルあたりの四の舟入跡の敷地にあった映画館・ボーリング場が、いまはホテルに変わってしまっています。

舟入という荷揚げ場だったことで自然な形なのですが、地形は東西に細長く、若い頃はなんでこんな形なん?とっておりました。最近多くみられる建て替えは、老朽化というには少し早いのではないかと思います。50年というのはたしかに節目であるのかもしれませんが。

洛西支部

支部長 野間 洋平

みなさまはご存じだろうか…。ご自身の住まいにキャラクターが居るのを…。

洛西支部は右京区と西京区をエリアにしています。右京区には漢字をベースにした『うーちゃん』と『きょーちゃん』がいるが今回取り上げたいのが西京区の『たけによん』。



西京区にお住まいの方はほぼほぼご存じかと思うたけによん。京都市の中でも一番表に出てきているのではないだろうかと思っています。というのも各区役所ホームページを見てもわかるように他区に比べて出現率が高い! 区民しんぶんにも目立つところに必ずいる! 区役所に行けばそこら中にある! たけ

によん推しがすごい! そんなたけによんを見ていると不思議な部分が…。

あれ?たけによんじゃなく『のこたん』!? どーゆうこと? よくよく調べると



西京区マスコットキャラクター「にしきょう・たけによん」

西京区にたくさんある竹から生まれ、西京区の広報部長をしています。頭の上にいるのは妹の「のこたん」で、西京区特産のたけのこのキャラクターです。



たけによんがいつも持っているタケノコのことやったんかい(・ω・)ノビッ

しかし…のこたん可愛いー(∩´▽`∩)
のこたあああん!!

今回初めて知った衝撃の事実。まさかのキャラonキャラをしていたとは…。

みなさまもお住いの地域キャラクター調べると新たな発見があるかも?

【役立つ法令情報】

法令委員長 小林 範子

法令委員会は景観デザイン専門委員会と合同で毎月1回のペースで委員会を開催し、改正法令・京都市の条例・景観政策等について議題を掲げ活動を行っております。今回は〈実務を通じた法令解釈について〉の議題から、委員より話題提供のあった崖付近の建築について意見交換を行った際の法令情報をご紹介します。

《崖の付近の建築制限》

[法第40条、市条例第7条] ※府条例は第6条
参照のこと

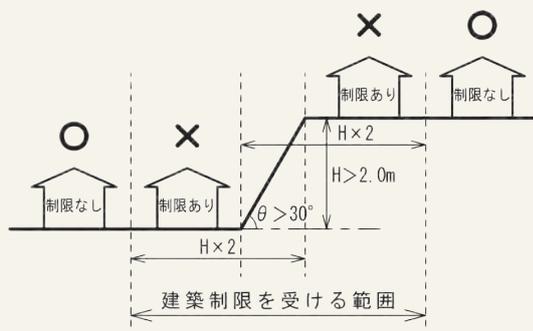
解釈

市条例第7条に規定される崖とは、高さ2mを超えかつ勾配が30度（安息角という。）を超える斜面をいい、法第19条第4項に規定される建築物の安全性を確保するため、原則として、建築物と崖の間に一定距離を保たなければならない。ただし、安全確保のための措置がなされている場合については建築制限が解除される。

なお、市条例第7条の規定が適用される場合、土砂災害特別警戒区域にも指定されている場合があり、土砂災害特別警戒区域内の居室を有する建築物については、市条例第7条の規定に適合したうえで、令第80条の3の規定にも適合する必要がある。

1) 崖に関する定義

崖の高さ(H)及び建築制限を受ける範囲の考え方は、以下の概略図のとおり。



2) 条例による建築制限が解除となる条件

以下のいずれかに該当した場合、崖付近の建築制限が解除される。

なお、既存の擁壁については、適切に維持保全され、傾きやひび割れ等がなく、健全性が保たれているものに限る。

市条例第7条ただし書き

- 第1号 宅地造成に関する工事又は開発行為の許可を受けたとき
- 第2号 急傾斜地崩壊防止工事により整備されているとき
- 第3号 擁壁に係る基準に適合する擁壁が設けられているとき
- 第4号 擁壁が必要のない崖面に該当するとき
- 第5号 建築物の構造により安全上支障がないとき

例示

1. 建築物の構造により安全上支障がないとき (崖上対策の具体例)

図1-1：基礎フーチング下端を安息角線以深まで打ち込む方法

図1-2：杭基礎先端を安息角線以深まで打ち込む方法

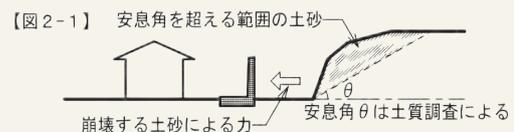
図1-3：地盤改良底を安息角線以深まで打ち込む方法



2. 建築物の構造により安全上支障がないとき (崖下対策の具体例)

図2-1：待受け擁壁による対策

図2-2：建築物の構造による対策



なお、その他工学的に適切と考えられる手法を用いることもできる。



夏の食中毒にご注意！



夏は高温多湿になるため、細菌が繁殖しやすく食中毒に注意が必要な季節です。冬の時期はウイルスによる食中毒が増えるのに対し、夏は湿気を好む細菌による食中毒が増えます。夏を健康に過ごすために、日頃の衛生管理により一層気を配りましょう。

～食中毒予防の3原則～

① つけない

⇒ 洗う・分ける

生の肉・魚介類・卵を触った後もすぐに手洗いを！

- ◆ 手洗いを徹底する(調理前後・食事前・トイレ後など)。
- ◆ 調理器具や食器は使用后、放っておかずなるべく早く洗う。
- ◆ 購入した肉、魚介類はポリ袋に分けて入れ、他の食品に汁が付かないようにする。
- ◆ エコバッグは定期的に洗い、清潔を保つ。



② 増やさない

⇒ 低温保存

- ◆ 要冷蔵や要冷凍の食品は氷やドライアイスを利用して保冷して持ち帰る。帰宅後はすぐに指定の方法で保存する。
- ◆ 作った料理は早めに食べる。調理後すぐに食べられない場合は室温で放置せず、冷蔵庫に入れる。
- ◆ 冷蔵庫内は詰めすぎない(7割程度までに)。
- ◆ テイクアウト料理の長時間の持ち歩きは避け、帰宅後はすぐに冷蔵庫で保管する(早めに食べる)。



冷蔵庫に入れても細菌はゆっくりと増殖しますので、冷蔵庫を過信せず早めに食べるのが肝心です。

細菌の多くは10℃以下で増殖がゆっくりとなり、-15℃以下で増殖が停止します。冷蔵室は4℃前後、冷凍室は-18℃以下が適温の目安です。

③ やっつける

⇒ 加熱・殺菌

中心部を75℃で1分以上の加熱により、ほとんどの菌は死滅します。

- ◆ 肉や加熱調理用の食品は中心部まで十分に加熱する。
- ◆ 生の肉や魚介類、卵を扱った調理器具はすぐに洗い、熱湯をかけて殺菌する。



引き続き基本的な感染症対策も徹底しましょう！

手洗いの実施

マスクの着用

「3つの密」の回避

密集 密閉 密接

京都府知事 第4号 指定確認検査機関
近畿地方整備局長 第28号 登録住宅性能評価機関
近畿地方整備局長 第15号 登録建築物エネルギー消費性能判定機関

特定非営利活動法人

まち
都市づくり建築技術研究所

建築確認
検査業務

住宅性能評価
長期優良住宅

NEW
BELS
評価業務

適合証明業務（フラット35）

NEW 低炭素建築物技術的審査業務

住宅瑕疵担保責任保険業務（まもりすまい保険）

省エネ適合性判定業務

こどもみらい住宅支援事業対象住宅証明発行業務

業務区域

京都府全域

電子申請も
ご利用いただけます

本 部

南部事務所

・〒624-0945
・京都府舞鶴市字喜多1105番1
・TEL：0773-75-8770
・FAX：0773-75-8771
・メール：honbu-machiken@tea.ocn.ne.jp

・〒610-0121
・京都府城陽市寺田東ノ口8番地の13
・TEL：0774-56-7135
・FAX：0774-56-7136
・メール：npo-nanbu@vanilla.ocn.ne.jp

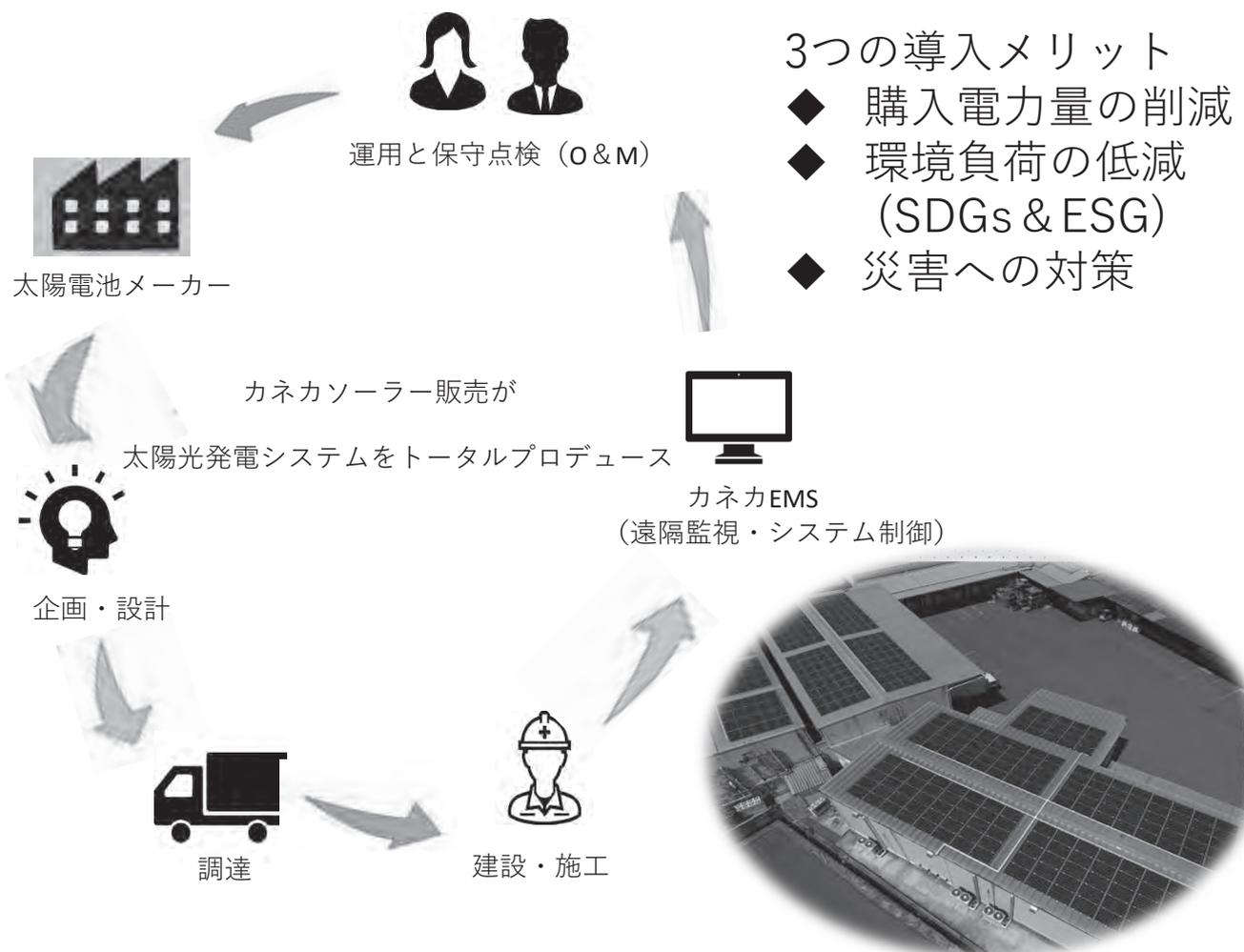
ホームページ：http://www.machiken.net/



ご利用をお待ち
しております



スマートオフィス・スマートファクトリーに向けた **KANEKA** 自家消費型カネカ太陽光発電システム導入のご提案



- 3つの導入メリット
- ◆ 購入電力量の削減
 - ◆ 環境負荷の低減 (SDGs & ESG)
 - ◆ 災害への対策



Kaneka は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

13 気候変動に
具体的な対策を

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

物件毎に搭載できる太陽電池モジュールの搭載量は異なります。
カネカソーラー販売ではご要望に合わせてご提案させていただきます。

- ・ 太陽電池モジュールの搭載量を算出
- ・ 投資回収計算シミュレーション等 是非お気軽にお問い合わせください。

カネカソーラー販売株式会社

問合せ先: 03-5574-8082 (受付時間: 平日9:30~17:30)
HPアドレス: <https://www.kaneka-solar-energy.jp/>

仮想世界の建築

洛西支部長 野間 洋平

設計をしていると、ふと思うことがある。自身が考えた空想物が現実になる時、もう後戻りが出来ないのだと。後戻りが出来ないからどこかミスはないかと心配になるし必死に何度も図面を見返している。ああ、空想のままならいくらでもやり直せるのにと。

そんなことを考えていたらメタバース (Metaverse) と言うものが今あるではないか。

メタバースとは大まかに言うと仮想世界だ。今までインターネットを利用したコミュニケーションは多々あるが、それは電波上での繋がりでしかなかった。そこに空間が生まれ、それをメタバースと言う。分かり易く言うとオンラインゲームが一般利用されたと思ってもらうのが早いのかもしれない。『あつまれ どうぶつの森』もメタバースとなる。

最近、阪急阪神HDが主催となりメタバースで音楽イベントを行った。その空間は現実の梅田を再現し、VTuber等がステージに立つというもの。メタバース梅田を多くの人がアバターという自身が扱うキャラクターを移動させて見たいもの見たり、誰かと話したり、買い物をしたり出来る。現実空間と同じようなことが出来るのである。

メタバースがどんどん定着して行けば、メタバース内に土地を買い好きな建物を建てる事が出来るようになるのではないだろうか。完成してもデータでしかないためすぐに建て直せる。冒頭のような悩みもなくなるのだろう。

そして、そこでは商売をする者、技術を提供する者も出てくるだろう。

そんな中、コロナ禍となった現代ではオンライン〇〇が定着しているがこれをメタバース内に入れたらどうなるのだろうか。例えばリモートワークが大半になった会社ではオンライン会議しか顔合わせをしないが、メタバース内に会社を建てるとアバターを通じて出社し、休み時間にコミュニケーションを取るなんてことが出来る。

学校で見ると、オンライン授業は教師から生徒への一方通行な授業方針となりがちだが、メタバース内に教室がありアバターが席について手を上げたりすると相互コミュニケーションの取れた授業も実現できるのではないだろうか。

遊戯施設も移動せずに友人と遊ぶことができるし、映画やコンサートなど娯楽においてもメタバースは可能性を見出

すことが出来るだろう。

しかし、メタバースはあくまで仮想世界であり、視覚聴覚でしか楽しめない。と思っていたのだがそこに触覚が加わる可能性が出てきた。ボディシェアリングという早稲田大学准教授 玉城絵美氏が開発しているシステムだ。ボディシェアリングは他者もしくはロボットがする動きを電気信号に変えて使用者の体を動かすというものだ。これをメタバース内の事象に触覚の設定をすれば、メタバース内での感覚が共有され現実世界にいる使用者によりリアルを提供できる。つまり視覚聴覚触覚があればそこにいるかの如く錯覚できるということである。それは前述に上げた学校や職場をメタバース内に入れても違和感がなくなることを意味する。

仮想世界に現実世界の用途を入れることで世の中がどう変わるのかを考えてみたい。まず、学校が仮想世界に入ると通学路は無くなるだろう。職場も仮想世界なら通勤の必要性が無くなり、交通量が減る。世の中での交通事情は大きく様変わりするかもしれない。また建築物も大幅に減るだろう。オフィスの入る高層ビルの必要性は無いだろうし、学校も建物が無くても機能する。行政も必要最低限を残し現実の空間はいらなくなるだろう。映画館やショッピングモールも利益を考えるとどんどん無くなっていくだろう。そんな時、我々建築士の仕事はどうなっているだろうか。建物の必要性が減り、建築数が減ると建築士の仕事も減っていくのが現実だろう。

一方でメタバース内では仮想都市化が進み、多くの仮想建築物が生まれる。仮想世界では重力もなく、地震も台風もない。デザイン性重視で構造を考える必要性が無くなる。しかし仮想世界でも『まちづくり』があるのなら条例が生まれるかもしれない。デザイン性を求め無秩序な空間になることは避けたいだろうから。

もし、我々建築士が仮想世界でも建築士として活躍できるのならデザイン性と法律そしてIT技術が求められるのだろう。それはもはや建築士と呼べるものではなくなっているかもしれない。

10年後、世の中は仮想世界を中心に回っているのかも知れない…。

本日のオマケ

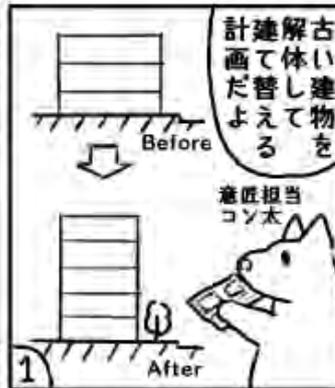
建物が古くなった時の対応は色々あります



①廃棄物の少ない省エネ改修で建物価値をアップ



②長い目で見て環境負荷を抑えた建替え



耐力アップ講座

建物が少し強くなるかも？



(作・田中祐介)

えだまめ

今回お話を伺いましたのは、洛南支部の伏木道雄建築設計事務所の伏木先生です。京都市中心部の事務所を訪ねました。気さくなお人柄に甘えて、お忙しくされているところお時間を頂きました。

今日は、改めて取材ということですが、よろしくお願ひいたします。

…はい。私の事務所のことからお話ししましょうか。この事務所は平成元年に開設しました。コロナ禍の影響もありましたが、お客様で住宅を中心に様々な用途の設計をさせて頂いています。特に住宅のお客様との打合せなど妻でないと対応できないことも多く、夫婦で共に得意な面を活かしているのではないのでしょうか。気の合う施主様にも恵まれているのも大きいですね。

当協会の中でも知らない人は少ないですよ、ね。

…振り返って思うとこの設計の道に進んでよかったのだと思います。事務所協会だけでなく、建築士会でも沢山の方にお世話になっていますし、園部の専門学校で教師も、設計事務所としての仕事以外でも好きな建築業界に広く関わられて有難いですね。

この道に進もうと思われたのは、いつでしょうか？

…京都工芸繊維大学で建築を学んだのですが、先に進学していました兄の影響が大きかったのかなあ、と思いますね。デッサンが受験に科目あり、一般科目の弱点をカバーできました(笑)。

お兄様も設計のお仕事をなさっているんですね。

…ええ、兄も卒業後百貨店の建築系デザイン部門に就き、私も昭和53年に卒業して京都市内の設計事務所にて10年余り勤めました。実家前の町家をお借りし、事務所を開設しました。その後、この町家に移転しました。

町家が持つ優しさを感じられて、本当に落ち着いている思いを巡らせながらお仕事が出来そうな事務所ですね。

…そうですね。街並みから見た佇まいも中で味わう穏やかな雰囲気も好きで、実は仕事場だけでなく、実家も町家です。しかし、自宅は、鉄筋コンクリート造です(笑)。

町家の再生事業にも取り組んでおられるとか、最後にその活動についても聞かせて下さい。

…ええ、「京町家居住支援者会議」に参加させて頂いています。我々設計者や施工業者、そして不動産業者等様々な専門分野の人達とチームを組んで町家の利活用に取り組んでいます。京都の設計事務所として、事務所協会の会員として、また様々なネットワークを活かして、これからも町家の保存、再生、利活用に取り組んでいきたいと考えています。

ご経験談は貴重なお話ばかりで紙面の都合でご紹介出来ず残念ですが、設計者に向いているのは、「物事はまず大胆に捉えて、緻密に仕上げる」人、とのお話が印象的でした。

伏木さん、ありがとうございました。



兵庫県養父市の養蚕農家

養蚕農家はたいがい2階建てなのだが、大杉地区は3階建てのものが軒を並べて独特の町並みを作り出している。

外壁は大壁造りで、内部の貫はあらわしとなっている。土壁は中塗りの粗い仕上げでデコボコがある。そこに細かい影が漂い柔らかい表情を作り出している。

わたしはこうした中塗り仕上げが大好きだが、それがいっつも立ち並ぶ風景のなかに身を置くと言葉では言い尽くせない幸せな気持ちに包まれる。わたしの理想の建築のひとつである。(スケッチと文章、円満字洋介)

※川邊清己家住宅、養父市大屋町大杉伝統的建造物群保存地区、明治末～大正末
ヴァパール紙粗目F3、グラフィックペン0.3、固形透明水彩、2021.05.21 スケッチ



編 集 後 記

この前、母の日がありました。私の母は他界しているため、カーネーションを渡せませんでした。皆さんはいかがでしたか？実家の掃除をしていたら、車の写真が出てきました。

母は私が小学生の頃、mazdaのRX-7という車に乗っていました。その写真です。

助手席にはだいたい姉が乗っていたので、いつも後部座席だったのですが、小学生のお尻でもとにかく狭くてシートが堅

かったです。ガソリンも買い物行ったら半分なくなるとか言っていたし、エンジン音うるさいし、こんな車何がいいんだろうと思ってました。

いざ乗り換えるとなった時、写真をたくさん撮っていて、それを不思議に思っていました。

今の私が好きな車は速い車。今ならわかるよ、お母さん。ありがとう。

(橋本 勇樹)

○発行 令和4年7月1日
○発行所 一般社団法人 京都府建築士事務所協会
〒603-8163

京都市北区小山西大野町1番地 紫明会館1階
TEL 075-334-5277 FAX 075-334-5377
<https://www.kyoto-kenchiku.com/>



○編集人 編集長 堀井里見
編集委員 木村 智、岩村和男、橋本勇樹、石井克憲、酒井 徹、田中祐介、風月貴広、小峠圭三
○印刷所 株式会社ティ・プラス